

人 口 推 計

(平成21年10月1日現在)

— 要 約 —

【全国人口】

総人口は18万3千人の減少，減少幅は前年より大きく拡大

- 総人口は1億2751万人となり，前年に比べ18万3千人（0.14%）減少し，2年連続して減少しています。減少幅は前年より大きく拡大しています。
- 男女別にみると，男性は12万1千人（0.20%）減少となり，5年連続して減少しています。女性は6万1千人（0.09%）減少となり，2年連続して減少しています。

（結果の概要 1～2 ページ）

女性は初の自然減少

- 自然増減は3年連続の自然減少となっており，減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると，男性は5年連続の自然減少，女性は比較可能な昭和25年以来，初めて自然減少となっています。

（結果の概要 2～3 ページ）

外国人は平成6年以来15年ぶりの社会減少，過去最大の減少幅

- 社会増減は2年連続の社会減少となっており，比較可能な昭和25年以来，初めて10万人を超える社会減少となっています。
- 日本人・外国人の別にみると，日本人・外国人とも社会減少となっています。外国人は平成6年以来15年ぶりに社会減少に転じており，過去最大の減少幅となっています。

（結果の概要 2～3 ページ）

表1 男女別人口の推移（平成14年～21年）

（単位 千人）

年次	総人口					男					女				
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減
		増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)		
平成14年	127,486	170	0.13	195	-51	62,295	30	0.05	69	-60	65,190	140	0.21	126	10
15	127,694	208	0.16	115	68	62,368	73	0.12	28	23	65,326	136	0.21	87	45
16	127,787	93	0.07	103	-35	62,380	12	0.02	22	-31	65,407	80	0.12	81	-5
17	127,768 ³⁾	-19	-0.01	9	-53	62,349 ³⁾	-31	-0.05	-25	-28	65,419 ³⁾	12	0.02	34	-25
18	127,770	2	0.00	0	1	62,330	-19	-0.03	-26	7	65,440	21	0.03	26	-6
19	127,771	1	0.00	-2	4	62,310	-20	-0.03	-26	6	65,461	21	0.03	23	-2
20	127,692	-79	-0.06	-34	-45	62,251	-59	-0.09	-41	-18	65,441	-20	-0.03	7	-27
21	127,510	-183	-0.14	-59	-124	62,130	-121	-0.20	-54	-67	65,380	-61	-0.09	-5	-57

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。平成17年までの増減数には補間補正数を含む。

注2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したものの。

注3) 国勢調査人口。

図1 要因別人口増減数の推移（昭和60年～平成21年）

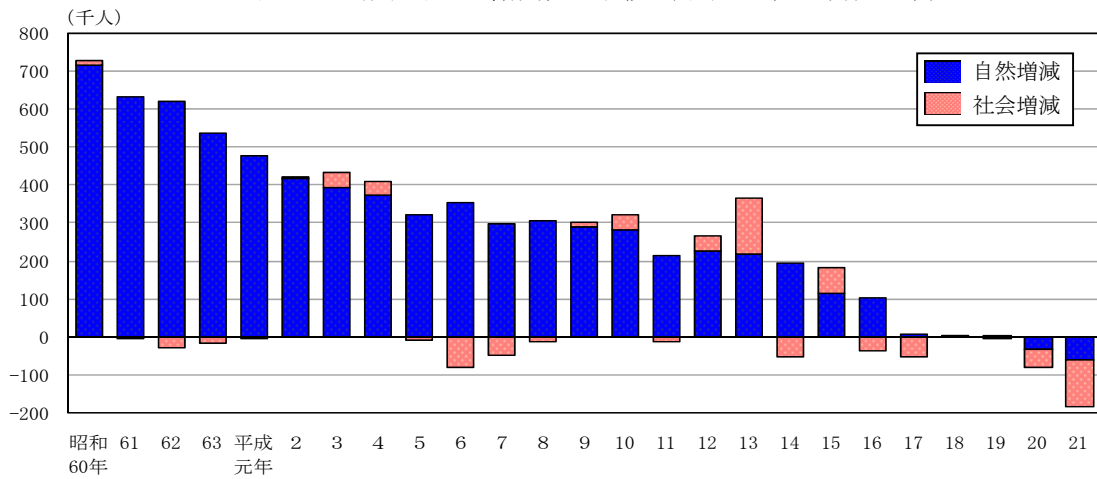
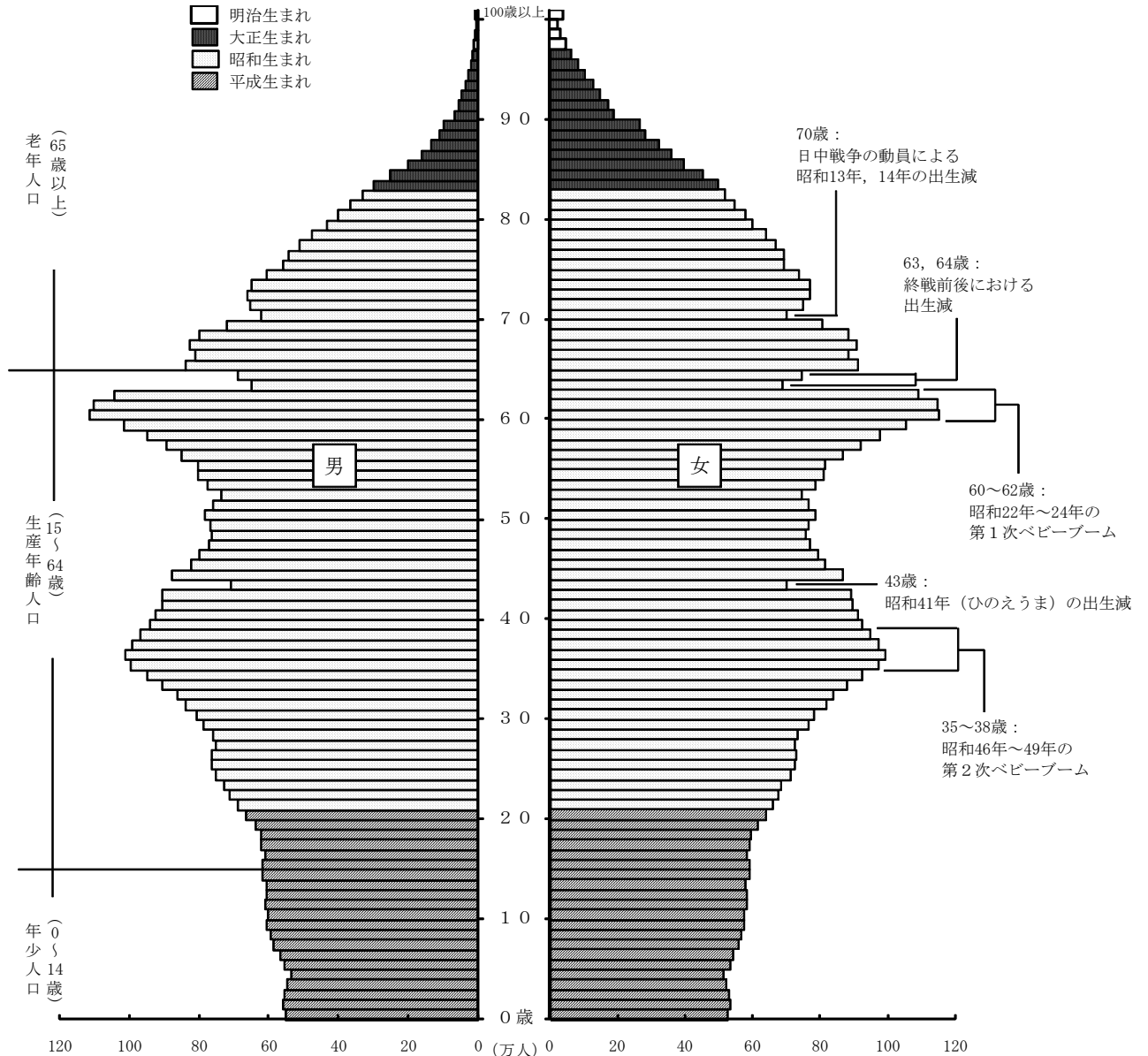


図2 我が国の人口ピラミッド（平成21年10月1日現在）



【都道府県の人口】

人口増加は7都県、このうち増加率が上昇したのは沖縄県のみ

- 人口増減率は、沖縄県（0.45%）が最も高く、次いで神奈川県（0.29%）、千葉県（0.28%）などとなっており、7都県で増加しています。

この7都県のうち、前年に比べ増加率が上昇したのは沖縄県のみとなっており、6都県は低下しています。

- 人口増減率が最も低いのは秋田県（-1.10%）、次いで青森県（-0.94%）、島根県（-0.93%）などとなっており、40道府県で減少しています。

この40道府県のうち、前年に比べ18府県では減少率が上昇しており、2府県は同率、20道県は低下しています。

（結果の概要 8～9ページ）

図3 都道府県別人口増減率

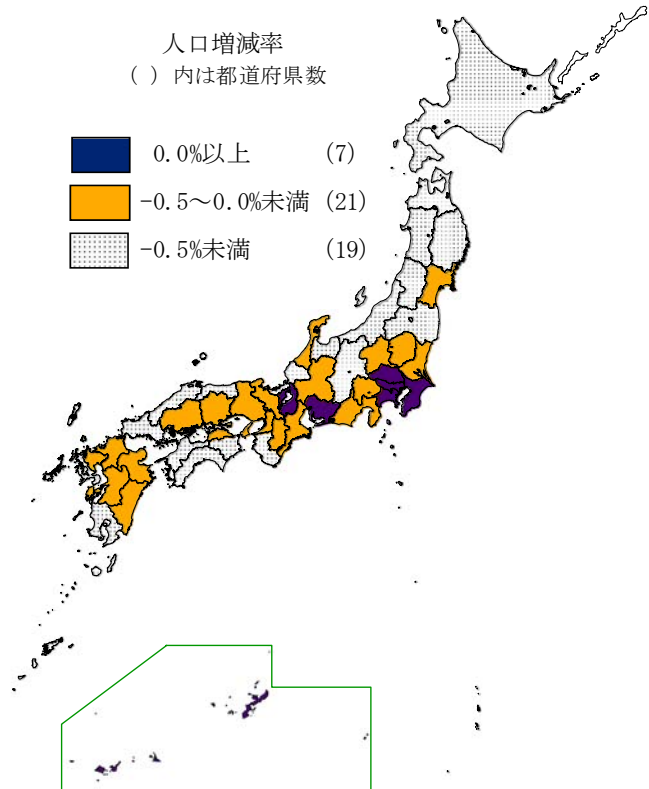


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成21年	平成20年			平成21年	平成20年			平成21年	平成20年
—	全 国	-0.14	-0.06	15	石 川 県	-0.26	-0.18	31	富 山 県	-0.54	-0.39
1	沖 縄 県	0.45	0.21	15	京 都 府	-0.26	-0.25	33	愛 媛 県	-0.55	-0.55
2	神 奈 川 県	0.29	0.42	18	栃 木 県	-0.27	-0.12	34	福 井 県	-0.57	-0.44
3	千 葉 県	0.28	0.39	19	三 重 県	-0.30	-0.03	34	山 口 県	-0.57	-0.71
4	埼 玉 県	0.24	0.31	20	奈 良 県	-0.34	-0.45	34	鹿 児 島 県	-0.57	-0.76
5	東 京 都	0.23	0.63	20	岡 山 県	-0.34	-0.22	37	福 島 県	-0.62	-0.68
6	滋 賀 県	0.22	0.43	20	香 川 県	-0.34	-0.32	37	徳 島 県	-0.62	-0.72
7	愛 知 県	0.19	0.59	23	熊 本 県	-0.40	-0.38	39	和 歌 山 県	-0.70	-0.77
8	福 岡 県	-0.02	-0.03	24	岐 阜 県	-0.41	-0.17	40	長 崎 県	-0.72	-0.91
9	大 阪 府	-0.06	-0.06	24	宮 崎 県	-0.41	-0.57	41	鳥 取 県	-0.77	-0.78
9	兵 庫 県	-0.06	-0.05	26	山 梨 県	-0.43	-0.70	42	山 形 県	-0.81	-0.85
11	茨 城 県	-0.12	-0.16	27	佐 賀 県	-0.44	-0.40	43	岩 手 県	-0.87	-0.89
12	宮 城 県	-0.20	-0.31	28	大 分 県	-0.46	-0.24	44	高 知 県	-0.90	-1.04
12	広 島 県	-0.20	-0.16	29	北 海 道	-0.52	-0.63	45	島 根 県	-0.93	-0.84
14	静 岡 県	-0.21	-0.02	30	長 野 県	-0.53	-0.45	46	青 森 県	-0.94	-1.07
15	群 馬 県	-0.26	-0.19	31	新 潟 県	-0.54	-0.57	47	秋 田 県	-1.10	-1.14

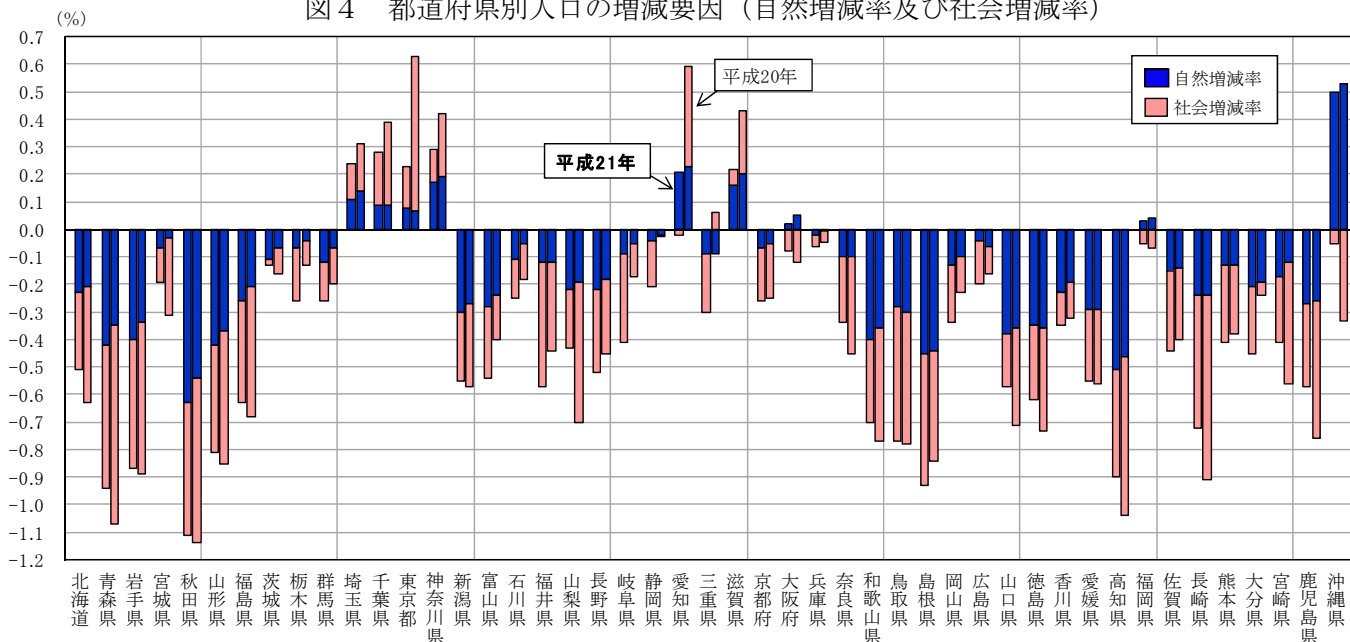
注) 人口増減率 (%) = $\frac{\text{人口増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

9 都府県で自然増加, 5 都府県で社会増加

- 自然増加率は、沖縄県 (0.50%) が最も高く、次いで愛知県 (0.21%) , 神奈川県 (0.17%) などとなっています。増加した 9 都府県のうち, 7 府県では前年に比べ増加率が低下しており, 千葉県は同率, 東京都は上昇しています。
- 社会増加率は、千葉県 (0.19%) が最も高く、次いで東京都 (0.15%) , 埼玉県 (0.13%) などとなっています。増加した 5 都府県はすべて前年に比べ増加率が低下しています。また, 愛知県及び三重県は社会増加から社会減少に転じています。

(結果の概要 9~11ページ)

図4 都道府県別人口の増減要因 (自然増減率及び社会増減率)



すべての都道府県で生産年齢人口割合が低下し, 老年人口割合が上昇

- 年少人口 (0~14歳) の割合が前年に比べ上昇しているのは、東京都のみとなっています。
- 生産年齢人口 (15~64歳) の割合は、すべての都道府県で低下しています。
- 老年人口 (65歳以上) の割合は、すべての都道府県で上昇しています。

(結果の概要 12~13ページ)

表3 都道府県, 年齢3区分別人口の割合 (上位及び下位)

順位	年少人口 (0~14歳)			順位	生産年齢人口 (15~64歳)			順位	老年人口 (65歳以上)		
	都道府県	割合 (%)			都道府県	割合 (%)			都道府県	割合 (%)	
		平成21年	平成20年			平成21年	平成20年			平成21年	平成20年
	全 国	13.3	13.5		全 国	63.9	64.5		全 国	22.7	22.1
1	沖 縄 県	17.7	17.9	1	東 京 都	67.3	67.9	1	島 根 県	29.0	28.6
2	滋 賀 県	15.0	15.1	2	神 奈 川 県	66.6	67.3	2	秋 田 県	28.9	28.4
3	愛 知 県	14.6	14.7	3	埼 玉 県	66.4	67.2	3	高 知 県	28.4	27.8
4	福 井 県	14.2	14.3	4	千 葉 県	65.7	66.5	4	山 口 県	27.5	26.9
4	佐 賀 県	14.2	14.4	5	愛 知 県	65.5	66.1	5	山 形 県	27.0	26.6
∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴
41	青 森 県	12.5	12.9								
41	山 形 県	12.5	12.8								
41	徳 島 県	12.5	12.6	43	秋 田 県	59.9	60.0	43	滋 賀 県	20.2	19.7
44	高 知 県	12.1	12.3	43	山 口 県	59.9	60.3	44	埼 玉 県	20.0	19.1
45	北 海 道	12.0	12.2	45	鹿 児 島 県	59.8	60.1	44	神 奈 川 県	20.0	19.2
46	東 京 都	11.9	11.8	46	高 知 県	59.5	60.0	46	愛 知 県	19.8	19.2
47	秋 田 県	11.2	11.5	47	島 根 県	58.2	58.5	47	沖 縄 県	17.5	17.2

人 口 推 計

(平成 21 年 10 月 1 日現在)

— 結果の概要 —

全 国 : 年 齡 (各 歳) , 男 女 別 人 口
都 道 府 県 : 年 齡 (5 歳 階 級) , 男 女 別 人 口

平 成 22 年 4 月

総 務 省

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級），男女別推計人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳），男女別推計人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級），男女別推計人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生，死亡）及び社会動態（出入国）を，人口動態統計（厚生労働省），出入国管理統計（法務省）等，他の人口関連資料から得て，最新の推計人口を算出している。

《算出方法》

推計人口 = 基準人口 + 自然動態 + 社会動態 + 国籍異動

基準人口	=	前年10月1日現在人口
自然動態	=	出生児数 - 死亡者数
社会動態	=	入国者数 - 出国者数
国籍異動	=	日本国籍取得者数 - 日本国籍喪失者数

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は，前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は，表章単位未満の位で四捨五入しているため，合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は，次の URL を参照ください。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>

目 次

結果の概要

I	全国人口	
1	人口の動向	1
2	年齢別人口	4
II	都道府県別人口	
1	人口の動向	7
2	年齢別人口	12

統計表

第1表	年齢（各歳），男女別人口及び人口性比 — 総人口，日本人人口（平成21年10月1日現在）	16
第2表	都道府県，男女別人口及び人口性比 — 総人口，日本人人口（平成21年10月1日現在）	18
第3表	都道府県，年齢（3区分），男女別人口 — 総人口（平成21年10月1日現在）	19
参考表	年齢（5歳階級）別人口 — 総人口，日本人人口（各月1日現在）	20

結果の概要

I 全国人口

1 人口の動向

総人口は18万3千人の減少、減少幅は前年より大きく拡大

平成21年10月1日現在の我が国の総人口は1億2751万人で、20年10月から21年9月までの1年間に18万3千人（0.14%）減少した。人口増減は、これまで増加幅が縮小傾向で推移し、平成17年に戦後初めて前年を下回った後、18年、19年とほぼ横ばいとなっていたが、20年には7万9千人の減少となり、21年は18万3千人の減少と、減少幅が前年より大きく拡大した。

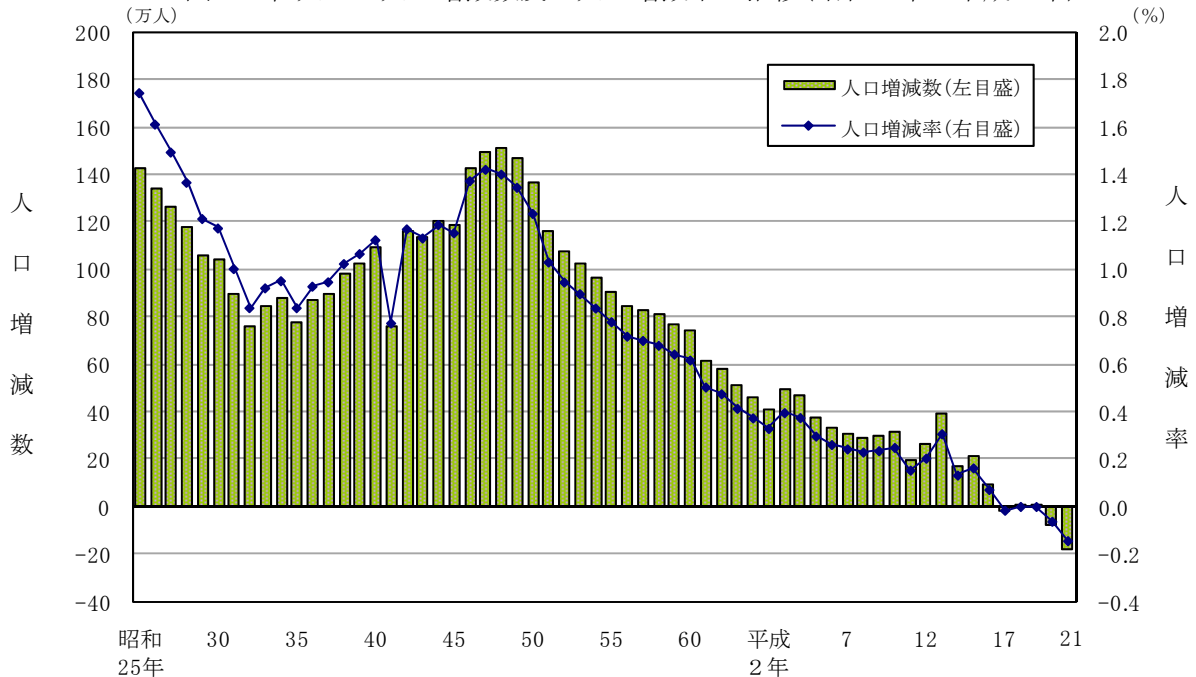
日本人人口は1億2582万人で、前年に比べ12万7千人（0.10%）減少し、5年連続の減少となった。この5年間の減少幅をみると、平成17年から19年までの3年間に比べ、20年と21年はほぼ倍となっている。（表1、図1、表2）

表1 総人口及び日本人人口の推移(平成14年～21年)

年次	総人口			日本人人口		
	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)
平成14年	127,486	170	0.13	126,053	122	0.10
15	127,694	208	0.16	126,206	153	0.12
16	127,787	93	0.07	126,266	60	0.05
17	127,768 ³⁾	-19	-0.01	126,205 ³⁾	-61	-0.05
18	127,770	2	0.00	126,154	-51	-0.04
19	127,771	1	0.00	126,085	-69	-0.06
20	127,692	-79	-0.06	125,947	-138	-0.11
21	127,510	-183	-0.14	125,820	-127	-0.10

注1) 平成17年までの増減数には補間補正数（平成12年国勢調査人口を基に算出した推計人口と、17年国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの）を含む。
 2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したもの。
 3) 国勢調査人口。日本人人口は、総人口に対する日本人人口の割合であん分した国籍不詳を含む。

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(昭和25年～平成21年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口（期首人口）で除したもの。

表2 総人口の推移（昭和60年～平成21年）

（単位 千人）

年次	10月1日 現在人口	人口増減（前年10月～当年9月）									
		純増減 ¹⁾		自然動態 ²⁾			社会動態 ³⁾				
		増減数	増減率(%) ⁴⁾	出生児数	死亡者数	自然増減	入国者数	出国者数	社会増減	うち日本人	うち外国人
昭和60年	121,049 ⁵⁾	744	0.62	1,452	738	714	5,241	5,228	13	-7	20
61	121,660	611	0.50	1,397	767	630	5,599	5,606	-7	-23	16
62	122,239	579	0.48	1,372	752	620	6,891	6,919	-28	-39	10
63	122,745	507	0.41	1,323	786	537	8,565	8,582	-17	-54	37
平成元年	123,205	459	0.37	1,270	794	476	9,929	9,932	-4	-45	41
2	123,611 ⁵⁾	406	0.33	1,241	824	417	11,303	11,301	2	-30	32
3	124,101	490	0.40	1,224	829	394	11,168	11,130	38	-19	57
4	124,567	466	0.38	1,228	854	374	12,720	12,685	34	-7	41
5	124,938	370	0.30	1,205	882	322	12,398	12,408	-10	-17	8
6	125,265	327	0.26	1,229	877	351	13,982	14,064	-82	-76	-6
7	125,570 ⁵⁾	305	0.24	1,222	925	297	15,653	15,703	-50	-50	0
8	125,859	289	0.23	1,203	896	307	17,375	17,388	-13	-35	23
9	126,157	297	0.24	1,209	921	288	17,974	17,960	14	-42	56
10	126,472	315	0.25	1,215	933	282	17,028	16,990	38	-2	40
11	126,667	195	0.15	1,198	985	212	17,237	17,249	-12	-43	30
12	126,926 ⁵⁾	259	0.20	1,194	968	226	18,462	18,424	38	-50	88
13	127,316	390	0.31	1,185	966	219	19,266	19,120	146	66	79
14	127,486	170	0.13	1,176	981	195	16,321	16,372	-51	-104	53
15	127,694	208	0.16	1,138	1,023	115	15,038	14,970	68	3	65
16	127,787	93	0.07	1,126	1,024	103	17,673	17,709	-35	-77	42
17	127,768 ⁵⁾	-19	-0.01	1,087	1,078	9	18,951	19,004	-53	-103	50
18	127,770	2	0.00	1,090	1,090	0	2,836	2,835	1	-60	61
19	127,771	1	0.00	1,101	1,103	-2	2,882	2,879	4	-75	79
20	127,692	-79	-0.06	1,108	1,142	-34	2,864	2,908	-45	-110	65
21	127,510	-183	-0.14	1,087	1,146	-59	3,114	3,237	-124	-77	-47

注1) 総人口は直近の国勢調査人口を基に遡及改定しているため、総人口の純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

- 2) 「人口動態統計」（厚生労働省）による。
- 3) 「出入国管理統計」（法務省）による。平成17年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。
- 4) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したもの。
- 5) 国勢調査人口。

男性は5年連続の減少、女性は2年連続の減少

男女別にみると、男性は6213万人（総人口に占める割合48.7%）で、前年に比べ12万1千人（0.20%）減少、女性は6538万人（同51.3%）で6万1千人（0.09%）減少となり、男性は5年連続、女性は2年連続の減少となった。

人口性比（女性100人に対する男性の数）は95.0となっており、女性が男性より325万人多くなっている。

（表3）

表3 男女別人口の推移（平成7年～21年）

（単位 千人）

年次	男						女						人口性比
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	
		増減数	増減率(%) ²⁾					増減数	増減率(%) ²⁾				
平成7年	61,574 ⁴⁾	128	0.21	123	-25	30	63,996 ⁴⁾	177	0.28	174	-25	28	96.2
8	61,698	124	0.20	129	-16	11	64,161	165	0.26	178	3	-16	96.2
9	61,827	129	0.21	118	0	11	64,329	168	0.26	170	14	-16	96.1
10	61,952	125	0.20	113	0	11	64,520	190	0.30	169	38	-16	96.0
11	62,017	65	0.10	77	-24	11	64,650	130	0.20	135	11	-16	95.9
12	62,111 ⁴⁾	94	0.15	85	-2	11	64,815 ⁴⁾	165	0.26	141	40	-16	95.8
13	62,265	155	0.25	81	52	21	65,051	236	0.36	138	94	4	95.7
14	62,295	30	0.05	69	-60	21	65,190	140	0.21	126	10	4	95.6
15	62,368	73	0.12	28	23	21	65,326	136	0.21	87	45	4	95.5
16	62,380	12	0.02	22	-31	21	65,407	80	0.12	81	-5	4	95.4
17	62,349 ⁴⁾	-31	-0.05	-25	-28	21	65,419 ⁴⁾	12	0.02	34	-25	4	95.3
18	62,330	-19	-0.03	-26	7	-	65,440	21	0.03	26	-6	-	95.2
19	62,310	-20	-0.03	-26	6	-	65,461	21	0.03	23	-2	-	95.2
20	62,251	-59	-0.09	-41	-18	-	65,441	-20	-0.03	7	-27	-	95.1
21	62,130	-121	-0.20	-54	-67	-	65,380	-61	-0.09	-5	-57	-	95.0

- 注1) 前年10月から当年9月までの増減数。
- 2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したもの。
- 3) 国勢調査人口を基に算出した推計人口と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの。
- 4) 国勢調査人口。

男性は5年連続の自然減少、女性は初の自然減少

自然増減（出生児数－死亡者数）をみると、出生児数は、第2次ベビーブーム期（昭和46年～49年）以降は減少傾向が続いており、平成21年は108万7千人で前年に比べ2万1千人の減少となった。一方、死亡者数は、114万6千人で前年に比べ4千人の増加となった。

この結果、出生児数が死亡者数を5万9千人下回って、3年連続の自然減少となり、減少幅は拡大している。男女別にみると、男性は5年連続の自然減少、女性は比較可能な昭和25年以來、初めて自然減少になっている。（表2、表3、図2、図3）

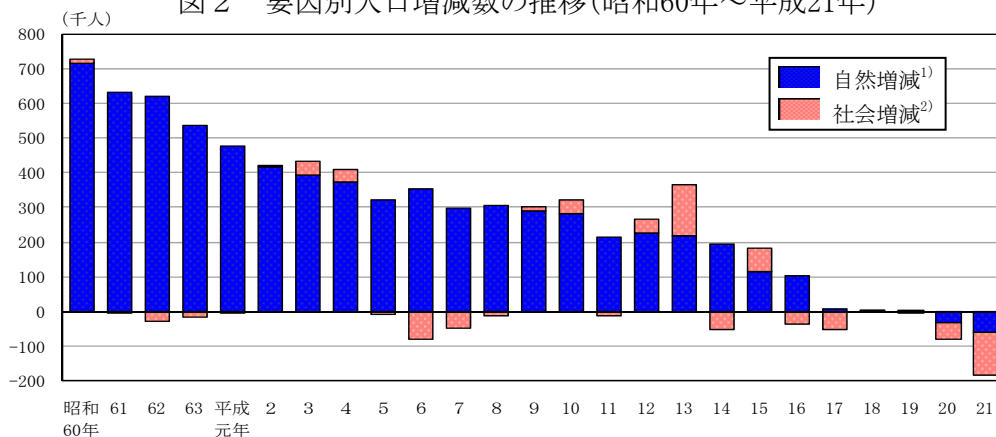
外国人は平成6年以來15年ぶりの社会減少、過去最大の減少幅

社会増減（入国者数－出国者数）をみると、入国者数は311万4千人で前年に比べ25万人の増加、出国者数は323万7千人で前年に比べ32万9千人の増加となった。

この結果、入国者数が出国者数を12万4千人下回り、比較可能な昭和25年以來、初めて10万人を超える社会減少となった。男女別にみると、男性は2年連続の社会減少、女性は6年連続の社会減少となっている。

これを日本人・外国人の別にみると、日本人は7万7千人の社会減少、外国人は4万7千人の社会減少となった。外国人は平成6年以來15年ぶりに社会減少に転じており、過去最大の減少幅となっている。（表2、表3、図2）

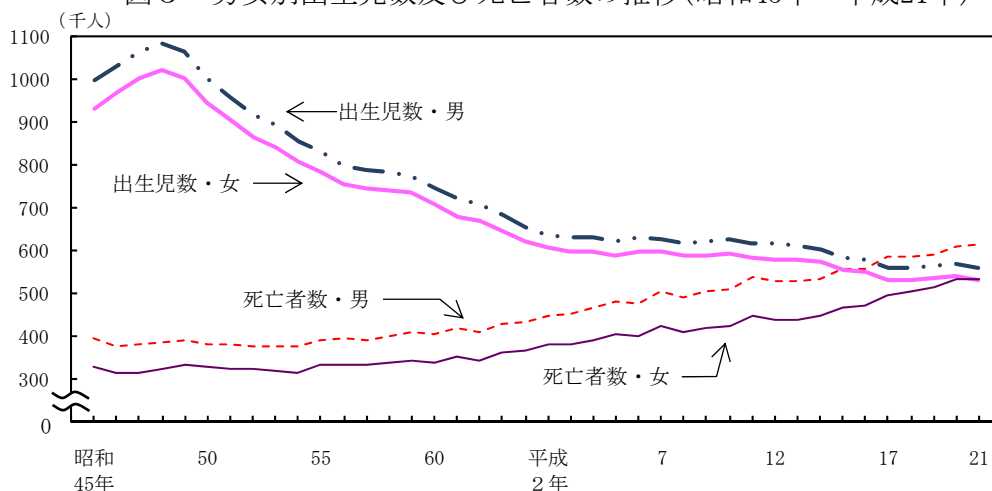
図2 要因別人口増減数の推移(昭和60年～平成21年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

2) 「出入国管理統計」(法務省)による。平成17年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

図3 男女別出生児数及び死亡者数の推移(昭和45年～平成21年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

2) 昭和45年, 46年は沖縄県を含まない。

2 年齢別人口

元号別にみると、明治生まれの人口は16万6千人（総人口の0.1%）、大正生まれの人口は519万人（同4.1%）、昭和生まれの人口は9811万5千人（同76.9%）、平成生まれの人口は2403万9千人（同18.9%）となった。

また、戦後生まれの人口は9725万5千人（総人口の76.3%）となった。

（表4、図4）

表4 元号別人口及び割合

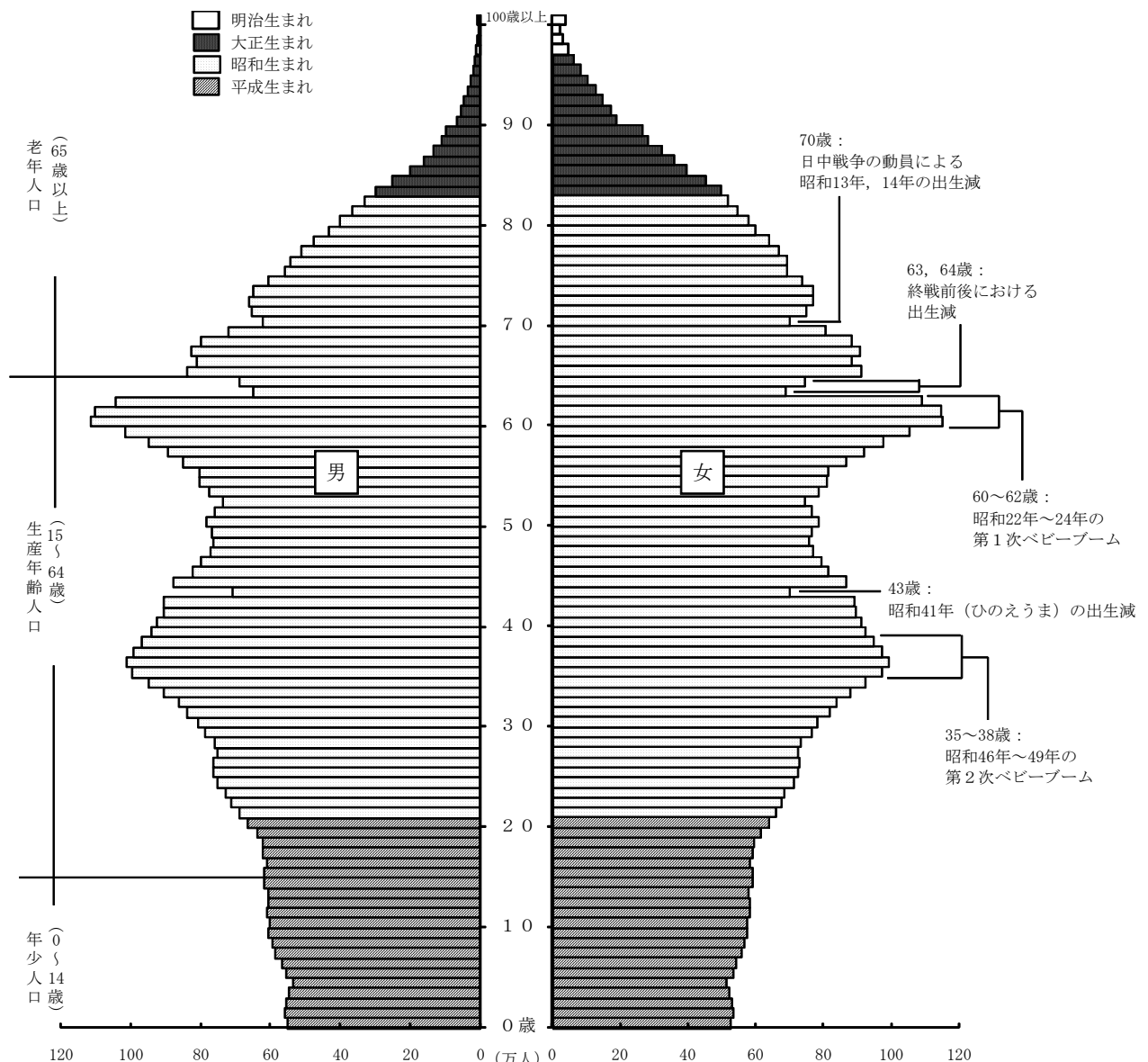
（単位 千人）

	平成21年		平成20年	
	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)
明治生まれ	166	0.1	216	0.2
大正生まれ	5,190	4.1	5,663	4.4
昭和生まれ	98,115	76.9	98,833	77.4
平成生まれ	24,039	18.9	22,980	18.0
戦後生まれ	97,255	76.3	96,456	75.5

65歳以上人口は増加が続き、総人口の22.7%

年齢3区分別にみると、年少人口（0～14歳）は1701万1千人で前年に比べ16万5千人の減少、生産年齢人口（15～64歳）は8149万3千人で80万6千人の減少となっているのに対し、老年人口（65歳以上）は2900万5千人で78万9千人の増加となっている。なお、75歳以上人口は1371万人で49万1千人の増加となっている。

図4 我が国の人口ピラミッド(平成21年10月1日現在)



総人口に占める割合をみると、年少人口が13.3%、生産年齢人口が63.9%、老年人口が22.7%で、前年に比べ、年少人口、生産年齢人口がそれぞれ0.2ポイント、0.6ポイント低下し、老年人口が0.6ポイント上昇している。なお、75歳以上人口は10.8%で0.4ポイント上昇している。

総人口に占める割合の推移をみると、年少人口は、昭和50年（24.3%）以降一貫して低下を続け、平成21年（13.3%）は過去最低となっている。生産年齢人口は、昭和57年（67.5%）以降上昇していたが、平成4年（69.8%）をピークに、その後は低下を続けている。一方、老年人口は、昭和25年（4.9%）以降上昇が続いており、平成21年（22.7%）は過去最高となっている。なお、75歳以上人口は上昇を続け、平成21年は10.8%となっている。（図5、表5）

図5 年齢3区分別人口の割合の推移（昭和25年～平成21年）

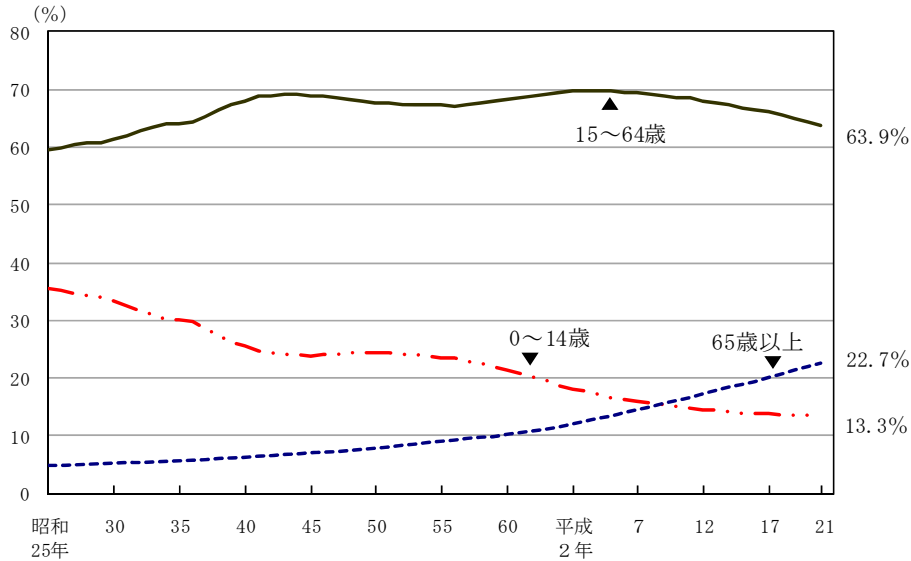


表5 年齢3区分別人口の推移（昭和25年～平成21年）

年次	人口（千人）					総人口に占める割合（%）			
	総数	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち 75歳以上	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち 75歳以上
昭和25年	83,200	29,430	49,661	4,109	1,057	35.4	59.7	4.9	1.3
30	89,276	29,798	54,730	4,747	1,388	33.4	61.3	5.3	1.6
35	93,419	28,067	60,002	5,350	1,626	30.0	64.2	5.7	1.7
40	98,275	25,166	66,928	6,181	1,874	25.6	68.1	6.3	1.9
45	103,720	24,823	71,566	7,331	2,213	23.9	69.0	7.1	2.1
50	111,940	27,232	75,839	8,869	2,842	24.3	67.7	7.9	2.5
55	117,060	27,524	78,884	10,653	3,661	23.5	67.4	9.1	3.1
60	121,049	26,042	82,535	12,472	4,713	21.5	68.2	10.3	3.9
平成2年	123,611	22,544	86,140	14,928	5,986	18.2	69.7	12.1	4.8
7	125,570	20,033	87,260	18,277	7,175	16.0	69.5	14.6	5.7
12	126,926	18,505	86,380	22,041	9,012	14.6	68.1	17.4	7.1
13	127,316	18,283	86,139	22,869	9,532	14.4	67.7	18.0	7.5
14	127,486	18,102	85,706	23,628	10,043	14.2	67.3	18.5	7.9
15	127,694	17,905	85,404	24,311	10,547	14.0	66.9	19.0	8.3
16	127,787	17,734	85,077	24,876	11,067	13.9	66.6	19.5	8.7
17	127,768	17,585	84,422	25,761	11,639	13.8	66.1	20.2	9.1
18	127,770	17,435	83,731	26,604	12,166	13.6	65.5	20.8	9.5
19	127,771	17,293	83,015	27,464	12,703	13.5	65.0	21.5	9.9
20	127,692	17,176	82,300	28,216	13,218	13.5	64.5	22.1	10.4
21	127,510	17,011	81,493	29,005	13,710	13.3	63.9	22.7	10.8

注）各年10月1日現在。昭和25年～平成12年及び17年は国勢調査人口（年齢不詳をあん分した人口）による。昭和45年までは沖縄県を含まない。

<参考>

我が国の人口の年齢構造を各国と比べてみると、調査年次に相違はあるものの、比較的ドイツやイタリアに近くなっている。

しかし、我が国の年少人口割合はドイツ、イタリアより、それぞれ0.3ポイント、0.7ポイント低く、各国の中で最も低くなっている。一方、老年人口割合はドイツ、イタリアより、それぞれ2.3ポイント、2.6ポイント高く、各国の中で最も高くなっている。
(参考表1)

参考表1 各国¹⁾の年齢3区分別人口の割合及び年齢構造指数

国名	推計時点 (調査時点)	総数 (千人)	総人口に占める割合 (%)			年齢構造指数			
			年少人口 (0~14歳)	生産年齢 人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 指数 4)	老年人口 指数 5)	従属人口 指数 6)	老年化 指数 7)
中国 ²⁾	2009.12.31	1,334,740	18.5	73.0	8.5	25.3	11.6	36.9	45.9
インド ³⁾	2001.3.1	1,028,610	35.3	59.6	4.8	59.3	8.0	67.3	13.5
アメリカ合衆国 ²⁾	2009.11.1	307,831	20.0	67.0	13.0	29.9	19.4	49.3	64.8
インドネシア ³⁾	2007.7.1	225,642	27.5	67.4	5.1	40.8	7.5	48.3	18.4
ブラジル ³⁾	2007.7.1	187,642	26.9	66.7	6.4	40.3	9.6	49.8	23.8
パキスタン ²⁾	2007.7.1	149,860	41.6	55.1	3.3	75.5	6.0	81.5	7.9
ロシア ²⁾	2008.1.1	142,009	14.7	71.5	13.8	20.5	19.3	39.8	94.1
バングラデシュ ²⁾	2004.7.1	136,700	37.7	58.4	3.9	64.6	6.7	71.3	10.4
日本	2009.10.1	127,510	13.3	63.9	22.7	20.9	35.6	56.5	170.5
ナイジェリア ³⁾	2003.7.1	126,153	44.3	53.0	2.7	83.4	5.1	88.5	6.1
メキシコ ³⁾	2007.7.1	105,791	30.0	64.5	5.5	46.5	8.5	55.0	18.2
フィリピン ³⁾	2005.7.1	84,241	33.7	61.8	4.4	54.6	7.2	61.7	13.1
ドイツ ²⁾	2008.12.31	82,002	13.6	66.0	20.4	20.6	30.9	51.5	150.2
エチオピア ³⁾	2007.5.28	73,919	45.0	51.8	3.2	86.8	6.1	92.8	7.0
トルコ ²⁾	2009.12.31	72,561	26.0	67.0	7.0	38.8	10.5	49.2	27.0
イラン ³⁾	2006.10.28	70,496	25.1	69.7	5.2	36.0	7.4	43.4	20.7
タイ ³⁾	2007.7.1	66,042	22.0	70.7	7.3	31.1	10.4	41.5	33.3
エジプト ³⁾	2000.7.1	63,976	37.7	58.9	3.4	63.9	5.8	69.7	9.0
フランス ²⁾	2010.1.1	62,793	18.3	64.8	16.8	28.3	26.0	54.2	91.8
イギリス ²⁾	2008.7.1	61,383	17.5	66.3	16.2	26.4	24.4	50.8	92.3
イタリア ²⁾	2009.1.1	60,045	14.0	65.8	20.1	21.3	30.6	51.9	143.4
ミャンマー ³⁾	2004.7.1	54,299	32.6	61.9	5.5	52.8	8.9	61.6	16.8
南アフリカ ²⁾	2009.7.1	49,321	31.4	63.7	4.9	49.3	7.7	57.0	15.5
韓国 ²⁾	2009.7.1	48,747	16.8	72.6	10.7	23.1	14.7	37.8	63.5
スペイン ²⁾	2010.1.1	45,989	14.9	68.2	16.8	21.9	24.7	46.6	112.7
ウクライナ ²⁾	2008.12.31	45,963	14.1	70.0	15.9	20.1	22.7	42.9	113.0
コロンビア ³⁾	2007.7.1	43,926	30.1	63.6	6.3	47.3	10.0	57.2	21.1

注1) 推計時点が2000年以降で人口4000万以上の国とした。

2) 各国統計機関のホームページによる。

3) 国連人口統計年鑑(2007年版)による。

4) $\frac{0\sim14\text{歳人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 5) $\frac{65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$

6) $\frac{0\sim14\text{歳人口}+65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 7) $\frac{65\text{歳以上人口}}{0\sim14\text{歳人口}} \times 100$

Ⅱ 都道府県別人口

1 人口の動向

東京都が全国人口の10.1%を占める

平成21年10月1日現在の都道府県別の人口は、東京都が1286万8千人と最も多く、次いで神奈川県(894万3千人)、大阪府(880万1千人)、愛知県(741万8千人)、埼玉県(713万人)となっており、以下、人口600万人台が1県、500万人台が3道県、300万人台が1県、200万人台が10府県、100万人台が19県、100万人未満が8県となっている。人口順位を前年と比べると、滋賀県と奈良県、沖縄県と青森県がそれぞれ入れ替わった。

全国に占める割合をみると、東京都が10.1%と最も高く、全国人口の1割を占めている。なお、全国に占める割合が5%以上の5都府県で全国人口の35.4%を、4%以上の9都道府県で52.9%を占めており、前年に比べ、それぞれ0.1ポイント上昇している。

(表6)

表6 都道府県別人口及び全国人口に占める割合
(各年10月1日現在)

人口 順位	都道府県	平成21年		平成20年		人口 順位	都道府県	平成21年		平成20年	
		人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)			人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)
—	全 国	127,510	100.0	127,692	100.0	24	鹿児島県	1,708	1.3	1,717	1.3
1	東 京 都	12,868	10.1	12,838	10.1	25	山 口 県	1,455	1.1	1,463	1.1
2	神 奈 川 県	8,943	7.0	8,917	7.0	26	愛 媛 県	1,436	1.1	1,444	1.1
3	大 阪 府	8,801	6.9	8,806	6.9	27	長 崎 県	1,430	1.1	1,440	1.1
4	愛 知 県	7,418	5.8	7,403	5.8	28	滋 賀 県	1,405	1.1	1,402	1.1
5	埼 玉 県	7,130	5.6	7,113	5.6	29	奈 良 県	1,399	1.1	1,404	1.1
6	千 葉 県	6,139	4.8	6,122	4.8	30	沖 縄 県	1,382	1.1	1,376	1.1
7	兵 庫 県	5,583	4.4	5,586	4.4	31	青 森 県	1,379	1.1	1,392	1.1
8	北 海 道	5,507	4.3	5,535	4.3	32	岩 手 県	1,340	1.1	1,352	1.1
9	福 岡 県	5,053	4.0	5,054	4.0	33	大 分 県	1,195	0.9	1,200	0.9
10	静 岡 県	3,792	3.0	3,800	3.0	34	山 形 県	1,179	0.9	1,188	0.9
11	茨 城 県	2,960	2.3	2,964	2.3	35	石 川 県	1,165	0.9	1,168	0.9
12	広 島 県	2,863	2.2	2,869	2.2	36	宮 崎 県	1,132	0.9	1,136	0.9
13	京 都 府	2,622	2.1	2,629	2.1	37	秋 田 県	1,096	0.9	1,108	0.9
14	新 潟 県	2,378	1.9	2,391	1.9	38	富 山 県	1,095	0.9	1,101	0.9
15	宮 城 県	2,336	1.8	2,340	1.8	39	和 歌 山 県	1,004	0.8	1,012	0.8
16	長 野 県	2,159	1.7	2,171	1.7	40	香 川 県	999	0.8	1,003	0.8
17	岐 阜 県	2,092	1.6	2,100	1.6	41	山 梨 県	867	0.7	871	0.7
18	福 島 県	2,040	1.6	2,052	1.6	42	佐 賀 県	852	0.7	856	0.7
19	群 馬 県	2,007	1.6	2,012	1.6	43	福 井 県	808	0.6	812	0.6
20	栃 木 県	2,006	1.6	2,011	1.6	44	徳 島 県	789	0.6	794	0.6
21	岡 山 県	1,942	1.5	1,948	1.5	45	高 知 県	766	0.6	773	0.6
22	三 重 県	1,870	1.5	1,875	1.5	46	島 根 県	718	0.6	725	0.6
23	熊 本 県	1,814	1.4	1,821	1.4	47	鳥 取 県	591	0.5	595	0.5

人口増加は7都県、このうち増加率が上昇したのは沖縄県のみ

人口増減率を都道府県別にみると、沖縄県が0.45%と最も高く、次いで神奈川県が0.29%、千葉県が0.28%、埼玉県が0.24%、東京都が0.23%などとなっており、7都県で増加している。

一方、秋田県(-1.10%)、青森県(-0.94%)、島根県(-0.93%)など40道府県で減少している。

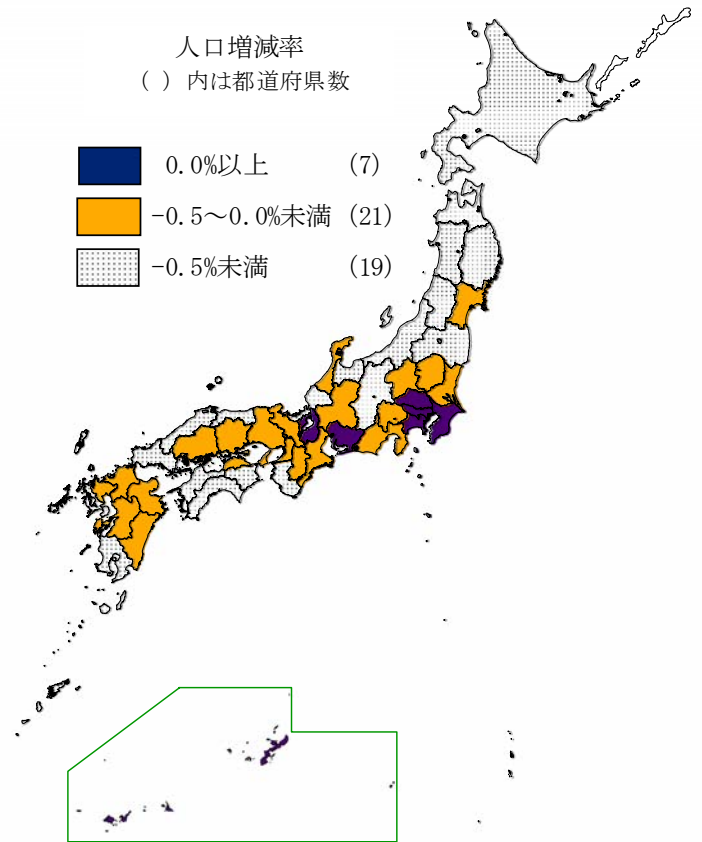
人口が増加している7都県のうち5都県は、自然増加・社会増加となっており、愛知県及び沖縄県では自然増加・社会減少となっている。

また、前年に比べ、増加率が上昇したのは沖縄県のみとなっており、6都県は低下している。

人口が減少している40道府県のうち38道府県は、自然減少・社会減少となっており、大阪府及び福岡県では自然増加・社会減少となっている。

また、前年に比べ、18府県では減少率が上昇しており、2府県は同率、20道県は低下している。

図6 都道府県別人口増減率



(図6, 表7, 図7, 表8)

表7 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成21年	平成20年			平成21年	平成20年			平成21年	平成20年
—	全 国	-0.14	-0.06	15	石 川 県	-0.26	-0.18	31	富 山 県	-0.54	-0.39
1	沖 縄 県	0.45	0.21	15	京 都 府	-0.26	-0.25	33	愛 媛 県	-0.55	-0.55
2	神 奈 川 県	0.29	0.42	18	栃 木 県	-0.27	-0.12	34	福 井 県	-0.57	-0.44
3	千 葉 県	0.28	0.39	19	三 重 県	-0.30	-0.03	34	山 口 県	-0.57	-0.71
4	埼 玉 県	0.24	0.31	20	奈 良 県	-0.34	-0.45	34	鹿 児 島 県	-0.57	-0.76
5	東 京 都	0.23	0.63	20	岡 山 県	-0.34	-0.22	37	福 島 県	-0.62	-0.68
6	滋 賀 県	0.22	0.43	20	香 川 県	-0.34	-0.32	37	徳 島 県	-0.62	-0.72
7	愛 知 県	0.19	0.59	23	熊 本 県	-0.40	-0.38	39	和 歌 山 県	-0.70	-0.77
8	福 岡 県	-0.02	-0.03	24	岐 阜 県	-0.41	-0.17	40	長 崎 県	-0.72	-0.91
9	大 阪 府	-0.06	-0.06	24	宮 崎 県	-0.41	-0.57	41	鳥 取 県	-0.77	-0.78
9	兵 庫 県	-0.06	-0.05	26	山 梨 県	-0.43	-0.70	42	山 形 県	-0.81	-0.85
11	茨 城 県	-0.12	-0.16	27	佐 賀 県	-0.44	-0.40	43	岩 手 県	-0.87	-0.89
12	宮 城 県	-0.20	-0.31	28	大 分 県	-0.46	-0.24	44	高 知 県	-0.90	-1.04
12	広 島 県	-0.20	-0.16	29	北 海 道	-0.52	-0.63	45	島 根 県	-0.93	-0.84
14	静 岡 県	-0.21	-0.02	30	長 野 県	-0.53	-0.45	46	青 森 県	-0.94	-1.07
15	群 馬 県	-0.26	-0.19	31	新 潟 県	-0.54	-0.57	47	秋 田 県	-1.10	-1.14

注) 人口増減率 (%) = $\frac{\text{人口増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

図7 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

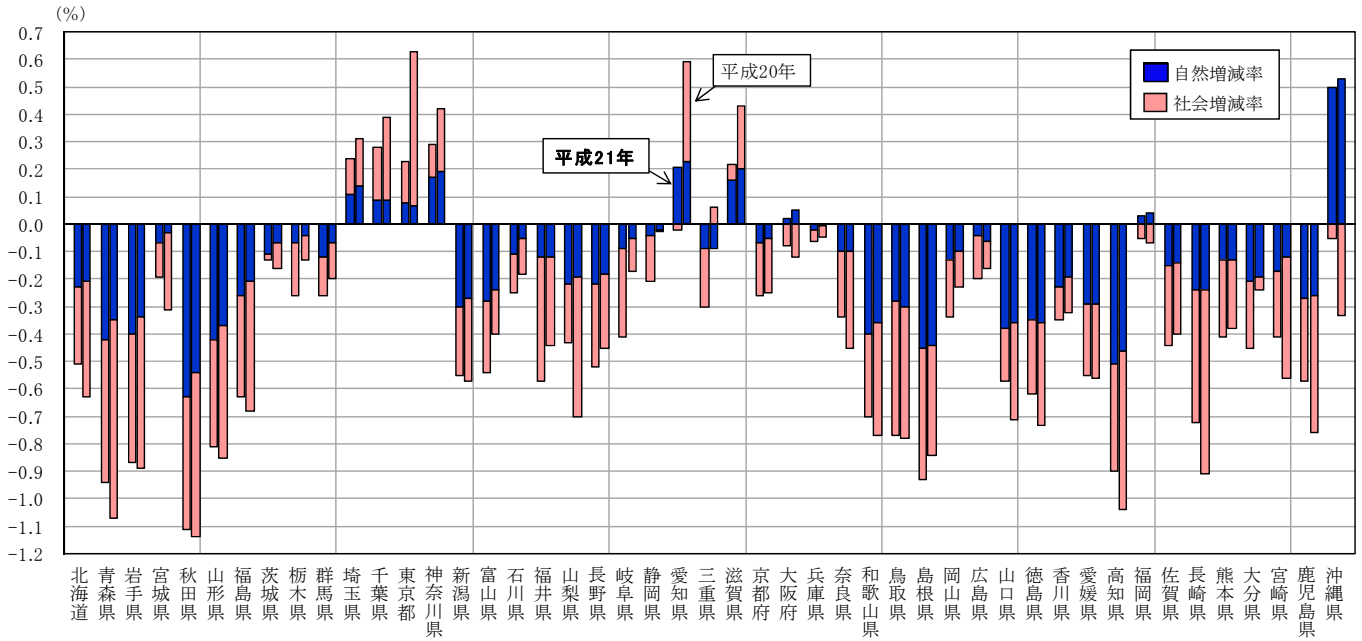


表8 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名	都道府県数 平成21年	都道府県数 平成20年
人口増加	自然増加・社会増加	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 滋賀県	5	6
	自然増加・社会減少	愛知県 沖縄県	2	1
	自然減少・社会増加		0	0
人口減少	自然増加・社会減少	大阪府 福岡県	2	2
	自然減少・社会増加		0	1
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	38	37

5 都県で社会増加

社会増減を都道府県別にみると、増加が5都県、減少が42道府県となっている。社会増加率は、千葉県が0.19%と最も高く、次いで東京都が0.15%、埼玉県が0.13%、神奈川県が0.12%、滋賀県が0.06%となっている。増加した5都県はすべて、前年に比べ増加率が低下している。

一方、社会減少率は、青森県が0.52%と最も高く、次いで鳥取県が0.49%、秋田県、島根県及び長崎県が0.48%などとなっている。減少した42道府県のうち、15県では減少率が上昇しており、24道府県は低下、兵庫県は同率、愛知県及び三重県は増加から減少に転じた。
(表10, 図9)

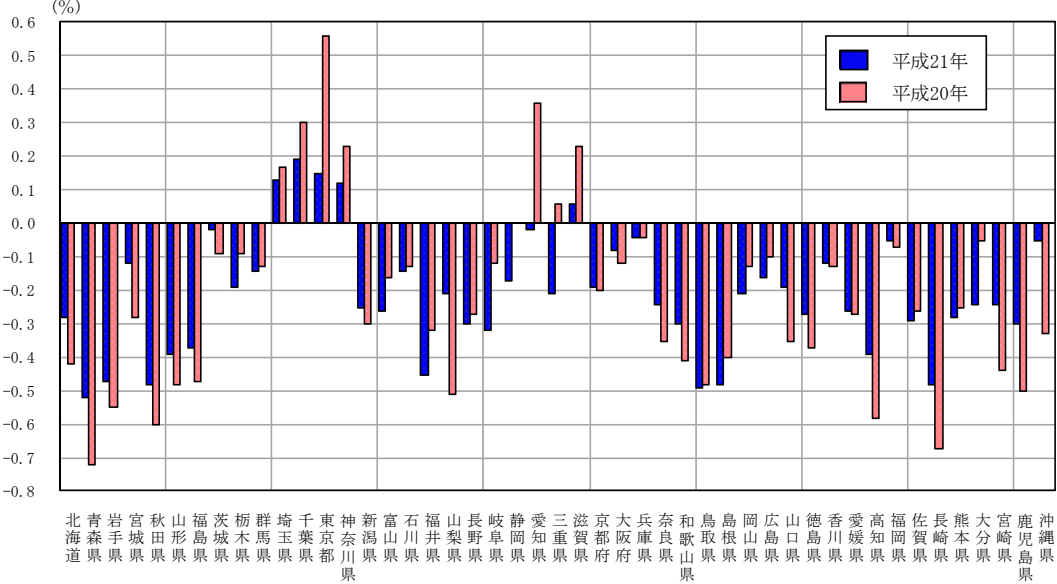
表10 都道府県別人口の社会増減率

(単位 %)

社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率	
		平成21年	平成20年			平成21年	平成20年			平成21年	平成20年
—	全 国	-0.10	-0.03	16	広 島 県	-0.16	-0.10	31	熊 本 県	-0.28	-0.25
1	千 葉 県	0.19	0.30	17	静 岡 県	-0.17	-0.00	33	佐 賀 県	-0.29	-0.26
2	東 京 都	0.15	0.56	18	栃 木 県	-0.19	-0.09	34	長 野 県	-0.30	-0.27
3	埼 玉 県	0.13	0.17	18	京 都 府	-0.19	-0.20	34	和 歌 山 県	-0.30	-0.41
4	神 奈 川 県	0.12	0.23	18	山 口 県	-0.19	-0.35	34	鹿 児 島 県	-0.30	-0.50
5	滋 賀 県	0.06	0.23	21	山 梨 県	-0.21	-0.51	37	岐 阜 県	-0.32	-0.12
6	茨 城 県	-0.02	-0.09	21	三 重 県	-0.21	0.06	38	福 島 県	-0.37	-0.47
6	愛 知 県	-0.02	0.36	21	岡 山 県	-0.21	-0.13	39	山 形 県	-0.39	-0.48
8	兵 庫 県	-0.04	-0.04	24	奈 良 県	-0.24	-0.35	39	高 知 県	-0.39	-0.58
9	福 岡 県	-0.05	-0.07	24	大 分 県	-0.24	-0.05	41	福 井 県	-0.45	-0.32
9	沖 縄 県	-0.05	-0.33	24	宮 崎 県	-0.24	-0.44	42	岩 手 県	-0.47	-0.55
11	大 阪 府	-0.08	-0.12	27	新 潟 県	-0.25	-0.30	43	秋 田 県	-0.48	-0.60
12	宮 城 県	-0.12	-0.28	28	富 山 県	-0.26	-0.16	43	島 根 県	-0.48	-0.40
12	香 川 県	-0.12	-0.13	28	愛 媛 県	-0.26	-0.27	43	長 崎 県	-0.48	-0.67
14	群 馬 県	-0.14	-0.13	30	徳 島 県	-0.27	-0.37	46	鳥 取 県	-0.49	-0.48
14	石 川 県	-0.14	-0.13	31	北 海 道	-0.28	-0.42	47	青 森 県	-0.52	-0.72

注) 社会増減率 (%) = $\frac{\text{社会増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 社会増減 = 都道府県間転入超過数 + 都道府県別入国超過数
 都道府県間転入超過数 = 都道府県間転入者数 - 都道府県間転出者数
 都道府県別入国超過数 = 都道府県別入国者数 - 都道府県別出国者数

図9 都道府県別人口の社会増減率



2 年齢別人口

すべての都道府県で生産年齢人口割合が低下し、老年人口割合が上昇

年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、年少人口（0～14歳）の割合は沖縄県が17.7%と最も高く、次いで滋賀県が15.0%、愛知県が14.6%、福井県及び佐賀県が14.2%などとなっている。一方、秋田県が11.2%と最も低く、次いで東京都が11.9%、北海道が12.0%、高知県が12.1%、青森県、山形県及び徳島県が12.5%などとなっている。年少人口の割合は総じて低下傾向にあり、前年に比べ東京都のみ上昇、4府県で同率、その他の42道府県で低下している。（表11）

表11 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

（単位 %）

都道府県	平成21年				平成20年			
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち 75歳以上	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち 75歳以上
全 国	13.3	63.9	22.7	10.8	13.5	64.5	22.1	10.4
北海道	12.0	63.7	24.2	11.8	12.2	64.2	23.6	11.2
青森県	12.5	62.5	24.9	12.3	12.9	62.7	24.4	11.7
岩手県	12.6	60.6	26.8	13.8	12.9	60.9	26.3	13.3
宮城県	13.4	64.5	22.1	11.0	13.5	64.9	21.5	10.6
秋田県	11.2	59.9	28.9	15.2	11.5	60.0	28.4	14.7
山形県	12.5	60.5	27.0	14.8	12.8	60.6	26.6	14.4
福島県	13.8	61.5	24.7	13.1	14.0	61.8	24.2	12.6
茨城県	13.4	64.6	22.0	10.2	13.6	65.0	21.3	10.0
栃木県	13.6	64.7	21.7	10.5	13.7	65.2	21.1	10.2
群馬県	13.7	63.3	23.1	11.3	13.9	63.7	22.5	11.0
埼玉県	13.6	66.4	20.0	7.8	13.7	67.2	19.1	7.4
千葉県	13.3	65.7	21.0	8.7	13.4	66.5	20.1	8.3
東京都	11.9	67.3	20.9	9.4	11.8	67.9	20.2	9.0
神奈川県	13.4	66.6	20.0	8.4	13.5	67.3	19.2	8.0
新潟県	12.6	61.3	26.1	13.8	12.9	61.6	25.5	13.4
富山県	12.8	61.3	26.0	13.3	13.0	61.8	25.2	12.8
石川県	13.7	62.8	23.5	11.9	13.8	63.3	22.9	11.5
福井県	14.2	61.1	24.8	13.0	14.3	61.4	24.3	12.7
山梨県	13.5	62.2	24.3	12.5	13.8	62.6	23.7	12.2
長野県	13.4	60.4	26.2	13.9	13.7	60.8	25.5	13.5
岐阜県	13.8	62.6	23.6	11.3	14.0	63.1	22.9	10.9
静岡県	13.4	63.3	23.3	11.1	13.6	63.8	22.6	10.7
愛知県	14.6	65.5	19.8	8.5	14.7	66.1	19.2	8.1
三重県	13.6	62.7	23.8	11.5	13.8	63.1	23.1	11.1
滋賀県	15.0	64.8	20.2	9.7	15.1	65.2	19.7	9.4
京都府	13.2	63.7	23.1	10.8	13.2	64.4	22.4	10.4
大阪府	13.7	64.3	22.0	9.2	13.8	65.0	21.2	8.7
兵庫県	13.8	63.4	22.8	10.5	13.9	64.0	22.1	10.1
奈良県	13.2	63.3	23.5	10.6	13.4	64.0	22.6	10.2
和歌山県	12.9	60.4	26.7	13.5	13.1	60.8	26.1	13.1
鳥取県	12.9	61.2	25.9	14.2	13.1	61.4	25.5	13.8
島根県	12.7	58.2	29.0	16.4	12.9	58.5	28.6	15.9
岡山県	13.8	61.4	24.9	12.7	13.9	61.9	24.3	12.3
広島県	13.7	62.7	23.7	11.7	13.7	63.3	23.0	11.3
山口県	12.6	59.9	27.5	14.1	12.7	60.3	26.9	13.6
徳島県	12.5	60.9	26.6	14.2	12.6	61.3	26.1	13.7
香川県	13.6	61.0	25.4	13.3	13.6	61.5	24.9	13.0
愛媛県	12.8	61.0	26.2	13.8	13.0	61.4	25.6	13.3
高知県	12.1	59.5	28.4	15.5	12.3	60.0	27.8	15.1
福岡県	13.9	64.1	22.0	10.7	13.9	64.7	21.4	10.3
佐賀県	14.2	61.5	24.3	13.0	14.4	61.6	23.9	12.6
長崎県	13.2	61.0	25.7	13.6	13.6	61.2	25.2	13.1
熊本県	13.9	60.6	25.5	13.7	14.0	61.0	25.1	13.3
大分県	13.2	60.4	26.4	13.8	13.3	60.8	25.9	13.4
宮崎県	13.6	60.8	25.6	13.5	13.8	61.0	25.2	13.0
鹿児島県	13.8	59.8	26.3	14.4	13.9	60.1	26.0	14.0
沖縄県	17.7	64.8	17.5	8.6	17.9	64.9	17.2	8.2

生産年齢人口（15～64歳）の割合は、東京都が67.3%と最も高く、次いで神奈川県が66.6%、埼玉県が66.4%、千葉県が65.7%、愛知県が65.5%などとなっている。一方、島根県が58.2%と最も低く、次いで高知県が59.5%、鹿児島県が59.8%、秋田県及び山口県が59.9%などとなっている。生産年齢人口の割合は、すべての都道府県で前年に比べ低下している。

老年人口（65歳以上）の割合は、島根県が29.0%と最も高く、次いで秋田県が28.9%、高知県が28.4%、山口県が27.5%、山形県が27.0%などとなっている。一方、沖縄県が17.5%と最も低く、次いで愛知県が19.8%、埼玉県及び神奈川県が20.0%、滋賀県が20.2%などとなっている。老年人口の割合は、埼玉県、千葉県及び奈良県が前年に比べ0.9ポイント上昇するなど、すべての都道府県で上昇している。なお、沖縄県を除く46都道府県で、老年人口が年少人口を上回っている。

また、75歳以上人口の割合をみると、島根県が16.4%と最も高く、埼玉県が7.8%と最も低くなっている。なお、75歳以上人口が年少人口を上回っているのは16県となっており、前年（12県）から増加している。（表11）

75歳以上人口の対前年増加率が5%以上の5府県は、75歳以上人口割合が10%未満

老年人口（65歳以上）の対前年増加率を都道府県別にみると、埼玉県が4.9%と最も高く、次いで千葉県が4.7%、神奈川県が4.3%、愛知県及び大阪府が3.7%などとなっている。全国平均（2.8%）を上回っているのは12都道府県となっている。

また、75歳以上人口の対前年増加率をみると、埼玉県が5.6%と最も高く、次いで千葉県及び神奈川県が5.4%、沖縄県が5.3%、大阪府が5.1%などとなっており、全国平均（3.7%）を上回っているのは12都道府県となっている。

75歳以上人口の対前年増加率が5%以上の上位5府県は、75歳以上人口の割合が10%未満と低くなっている。（表11、表12）

表12 都道府県別老年人口の対前年増加率

（単位：%）

都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上	
		うち75歳以上			うち75歳以上			うち75歳以上
全 国	2.8	3.7	富 山 県	2.4	2.8	島 根 県	0.6	2.1
北 海 道	2.3	4.1	石 川 県	2.4	2.6	岡 山 県	2.2	2.5
青 森 県	1.1	3.5	福 井 県	1.5	2.3	広 島 県	2.7	3.1
岩 手 県	1.0	2.9	山 梨 県	2.1	2.4	山 口 県	1.5	2.5
宮 城 県	2.2	3.6	長 野 県	2.1	2.3	徳 島 県	1.4	2.8
秋 田 県	0.5	2.4	岐 阜 県	2.6	3.4	香 川 県	1.8	2.2
山 形 県	0.6	2.0	静 岡 県	3.0	3.8	愛 媛 県	1.7	2.7
福 島 県	1.6	2.8	愛 知 県	3.7	4.6	高 知 県	1.4	2.1
茨 城 県	2.9	2.7	三 重 県	2.4	3.0	福 岡 県	2.5	3.4
栃 木 県	2.5	2.9	滋 賀 県	3.0	3.2	佐 賀 県	1.2	2.6
群 馬 県	2.4	2.9	京 都 府	3.0	3.8	長 崎 県	1.3	2.9
埼 玉 県	4.9	5.6	大 阪 府	3.7	5.1	熊 本 県	1.4	2.7
千 葉 県	4.7	5.4	兵 庫 県	3.2	3.9	大 分 県	1.7	2.8
東 京 都	3.3	4.8	奈 良 県	3.5	3.8	宮 崎 県	1.4	3.1
神 奈 川 県	4.3	5.4	和 歌 山 県	1.6	2.2	鹿 児 島 県	0.7	2.2
新 潟 県	1.5	2.4	鳥 取 県	1.0	2.1	沖 縄 県	2.1	5.3

注) 対前年増加率 (%) = $\left(\frac{\text{当年の65(75)歳以上人口}}{\text{前年の65(75)歳以上人口}} - 1 \right) \times 100$

<参考>

都道府県別人口を3大都市圏別に合算してみると、東京圏は3508万人、名古屋圏は1137万9千人、大阪圏は1840万4千人となっており、3大都市圏の人口は6486万4千人となっている。

全国に占める割合をみると、前年に比べ東京圏は0.1ポイント上昇、名古屋圏と大阪圏はそれぞれ同率となった。3大都市圏では0.2ポイント上昇している。

(参考表2)

参考表2 3大都市圏別人口の推移(昭和55年～平成21年)

年次	人口(千人)					全国に占める割合(%)				
	全国	3大都市圏計			大阪圏	全国	3大都市圏計			大阪圏
		東京圏	名古屋圏	大阪圏			東京圏	名古屋圏	大阪圏	
昭和55年	117,060	55,922	28,699	9,869	17,355	100.0	47.8	24.5	8.4	14.8
60	121,049	58,342	30,273	10,231	17,838	100.0	48.2	25.0	8.5	14.7
平成2年	123,611	60,464	31,797	10,550	18,117	100.0	48.9	25.7	8.5	14.7
7	125,570	61,646	32,577	10,810	18,260	100.0	49.1	25.9	8.6	14.5
12	126,926	62,870	33,418	11,008	18,443	100.0	49.5	26.3	8.7	14.5
13	127,316	63,235	33,687	11,064	18,483	100.0	49.7	26.5	8.7	14.5
14	127,486	63,494	33,905	11,104	18,486	100.0	49.8	26.6	8.7	14.5
15	127,694	63,788	34,148	11,144	18,496	100.0	50.0	26.7	8.7	14.5
16	127,787	64,006	34,328	11,183	18,495	100.0	50.1	26.9	8.8	14.5
17	127,768	64,185	34,479	11,229	18,477	100.0	50.2	27.0	8.8	14.5
18	127,770	64,384	34,634	11,286	18,463	100.0	50.4	27.1	8.8	14.5
19	127,771	64,613	34,827	11,340	18,446	100.0	50.6	27.3	8.9	14.4
20	127,692	64,794	34,990	11,379	18,425	100.0	50.7	27.4	8.9	14.4
21	127,510	64,864	35,080	11,379	18,404	100.0	50.9	27.5	8.9	14.4

注1) 各年10月1日現在。昭和55年～平成12年及び17年は国勢調査人口による。

- 2) 東京圏 …… 東京都, 神奈川県, 埼玉県, 千葉県
 名古屋圏 …… 愛知県, 岐阜県, 三重県
 大阪圏 …… 大阪府, 兵庫県, 京都府, 奈良県

統計表

第1表 年 齡 (各 歳) , 男 女 別 人 口

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
総 数	127,510	62,130	65,380	95.0	125,820	61,339	64,481	95.1
0 歳	1,078	553	525	105.3	1,068	548	520	105.3
1	1,092	560	532	105.3	1,081	554	526	105.4
2	1,084	556	528	105.4	1,073	550	522	105.4
3	1,072	550	522	105.4	1,062	545	517	105.4
4	1,050	536	513	104.5	1,040	532	509	104.5
5	1,088	557	532	104.8	1,079	552	527	104.8
6	1,111	570	542	105.1	1,103	565	538	105.1
7	1,145	587	558	105.1	1,136	582	554	105.2
8	1,160	595	565	105.3	1,151	590	561	105.3
9	1,180	606	574	105.6	1,170	601	569	105.6
10	1,179	604	574	105.2	1,169	599	570	105.2
11	1,193	611	582	105.1	1,183	606	577	105.1
12	1,188	608	580	104.9	1,179	604	575	104.9
13	1,183	606	577	105.0	1,174	601	572	105.0
14	1,206	618	589	104.9	1,197	613	584	104.9
15	1,208	619	589	105.2	1,198	614	584	105.2
16	1,190	610	580	105.2	1,180	605	575	105.2
17	1,212	622	590	105.3	1,202	617	585	105.4
18	1,216	622	594	104.7	1,199	614	585	105.1
19	1,253	640	614	104.2	1,222	627	596	105.1
20	1,302	665	637	104.5	1,258	647	611	105.8
21	1,347	690	657	105.0	1,296	668	629	106.3
22	1,388	712	676	105.2	1,337	688	650	105.8
23	1,414	729	684	106.6	1,368	706	662	106.7
24	1,463	754	709	106.3	1,417	730	687	106.1
25	1,490	765	725	105.5	1,444	741	703	105.5
26	1,494	766	728	105.3	1,446	742	704	105.3
27	1,478	752	725	103.7	1,428	729	700	104.2
28	1,490	760	731	104.0	1,447	738	708	104.3
29	1,551	789	762	103.6	1,507	768	739	104.0
30	1,589	808	781	103.4	1,546	787	758	103.8
31	1,653	838	815	102.9	1,612	819	793	103.3
32	1,698	862	836	103.0	1,659	843	816	103.4
33	1,783	905	878	103.1	1,745	887	858	103.4
34	1,869	948	920	103.0	1,831	931	900	103.4
35	1,966	998	969	103.0	1,931	981	949	103.3
36	2,002	1,013	989	102.4	1,966	996	970	102.7
37	1,964	995	969	102.7	1,928	979	949	103.2
38	1,918	970	948	102.2	1,882	954	928	102.8
39	1,864	942	922	102.2	1,828	927	901	102.9
40	1,835	925	910	101.7	1,800	911	889	102.4
41	1,800	908	893	101.7	1,766	894	873	102.4
42	1,793	905	889	101.8	1,763	892	871	102.4
43	1,407	708	700	101.1	1,379	696	684	101.7
44	1,746	879	867	101.3	1,716	866	850	101.9
45	1,636	824	812	101.6	1,608	812	796	102.0
46	1,593	801	792	101.1	1,566	789	777	101.7
47	1,541	774	767	100.9	1,517	763	754	101.2
48	1,522	764	757	100.9	1,500	755	745	101.3
49	1,534	768	765	100.4	1,512	759	753	100.7

注) * 女性100人に対する男性の数

及び人口性比—総人口，日本人人口（平成21年10月1日現在）

（単位 千人）

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
50 歳	1,564	783	782	100.1	1,545	774	771	100.4
51	1,521	759	762	99.6	1,503	751	752	99.9
52	1,481	739	742	99.6	1,464	731	732	99.9
53	1,560	778	782	99.4	1,543	770	773	99.6
54	1,613	804	809	99.4	1,597	797	800	99.6
55	1,614	803	811	99.0	1,598	796	803	99.1
56	1,717	851	866	98.2	1,702	844	859	98.3
57	1,812	896	916	97.8	1,797	889	909	97.8
58	1,922	949	973	97.6	1,908	943	966	97.6
59	2,068	1,018	1,050	97.0	2,055	1,012	1,043	97.0
60	2,266	1,115	1,151	96.8	2,253	1,108	1,145	96.8
61	2,247	1,103	1,144	96.4	2,234	1,097	1,138	96.4
62	2,131	1,044	1,087	96.1	2,119	1,038	1,081	96.0
63	1,335	650	685	94.8	1,325	645	680	94.7
64	1,434	692	742	93.2	1,424	687	737	93.1
65	1,747	839	908	92.5	1,738	835	903	92.4
66	1,695	813	882	92.2	1,686	809	877	92.2
67	1,735	829	906	91.5	1,726	825	902	91.5
68	1,682	801	881	91.0	1,674	797	877	90.9
69	1,526	723	803	90.0	1,518	719	799	90.0
70	1,320	622	698	89.1	1,314	619	695	89.1
71	1,402	653	748	87.3	1,395	650	745	87.3
72	1,429	663	766	86.6	1,423	660	763	86.6
73	1,417	651	766	85.1	1,411	649	763	85.0
74	1,342	609	734	83.0	1,336	606	730	82.9
75	1,251	560	692	80.9	1,246	557	689	80.9
76	1,233	543	689	78.8	1,228	541	687	78.8
77	1,181	514	667	77.1	1,176	512	664	77.1
78	1,115	477	638	74.8	1,111	475	636	74.7
79	1,032	433	599	72.3	1,029	432	597	72.3
80	978	402	576	69.7	974	400	574	69.7
81	914	368	546	67.4	911	366	544	67.3
82	847	332	515	64.4	844	330	513	64.3
83	794	300	494	60.7	791	299	493	60.6
84	703	254	450	56.4	701	252	448	56.3
85	598	204	394	51.7	596	203	393	51.7
86	522	162	360	45.0	519	161	358	44.9
87	457	134	323	41.3	455	133	322	41.2
88	393	110	283	38.9	391	109	282	38.8
89	362	98	264	37.1	361	98	263	37.0
90	256	67	188	35.8	255	67	188	35.7
91	228	58	170	33.8	227	57	170	33.7
92	193	47	146	32.3	192	47	145	32.2
93	163	38	125	30.0	162	37	125	29.9
94	129	29	101	28.3	129	28	101	28.3
95	106	22	84	26.6	105	22	83	26.5
96	80	16	64	24.4	79	16	64	24.4
97	59	11	48	23.0	59	11	48	22.9
98	40	7	33	20.8	40	7	33	20.7
99	29	5	24	19.3	29	5	24	19.2
100 歳以上	48	7	41	16.8	48	7	41	16.8

第2表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（平成21年10月1日現在）

(単位 千人)

都道府県	総人口				日本人人口			
	男女計	男	女	人口性比*	男女計	男	女	人口性比*
全 国	127,510	62,130	65,380	95.0	125,820	61,339	64,481	95.1
01 北海道	5,507	2,599	2,908	89.4	5,489	2,592	2,897	89.5
02 青森県	1,379	648	731	88.6	1,375	646	729	88.7
03 岩手県	1,340	639	701	91.1	1,335	637	698	91.4
04 宮城県	2,336	1,132	1,204	94.0	2,324	1,128	1,197	94.2
05 秋田県	1,096	514	581	88.5	1,093	514	579	88.7
06 山形県	1,179	565	613	92.1	1,173	564	609	92.7
07 福島県	2,040	989	1,051	94.2	2,030	986	1,044	94.5
08 茨城県	2,960	1,473	1,488	99.0	2,920	1,454	1,466	99.1
09 栃木県	2,006	997	1,009	98.8	1,977	983	993	99.0
10 群馬県	2,007	988	1,020	96.9	1,970	969	1,001	96.8
11 埼玉県	7,130	3,586	3,544	101.2	7,041	3,546	3,495	101.5
12 千葉県	6,139	3,066	3,073	99.8	6,060	3,032	3,028	100.1
13 東京都	12,868	6,403	6,466	99.0	12,596	6,273	6,322	99.2
14 神奈川県	8,943	4,508	4,436	101.6	8,815	4,447	4,369	101.8
15 新潟県	2,378	1,149	1,229	93.6	2,367	1,145	1,222	93.7
16 富山県	1,095	528	568	92.9	1,082	521	561	93.0
17 石川県	1,165	562	603	93.2	1,156	558	598	93.2
18 福井県	808	390	418	93.5	798	386	411	94.0
19 山梨県	867	424	443	95.7	853	418	435	96.0
20 長野県	2,159	1,049	1,110	94.5	2,126	1,035	1,091	94.9
21 岐阜県	2,092	1,013	1,079	93.9	2,044	991	1,053	94.1
22 静岡県	3,792	1,870	1,922	97.3	3,705	1,825	1,880	97.0
23 愛知県	7,418	3,729	3,689	101.1	7,220	3,628	3,591	101.0
24 三重県	1,870	910	960	94.7	1,823	887	936	94.8
25 滋賀県	1,405	695	710	97.8	1,378	681	697	97.7
26 京都府	2,622	1,258	1,364	92.2	2,581	1,238	1,343	92.2
27 大阪府	8,801	4,258	4,542	93.7	8,638	4,180	4,457	93.8
28 兵庫県	5,583	2,671	2,912	91.7	5,503	2,633	2,870	91.8
29 奈良県	1,399	663	736	90.0	1,391	659	731	90.1
30 和歌山県	1,004	471	533	88.4	1,000	470	530	88.6
31 鳥取県	591	282	309	91.1	587	281	307	91.5
32 島根県	718	342	376	90.8	715	341	374	91.2
33 岡山県	1,942	931	1,011	92.1	1,924	923	1,001	92.3
34 広島県	2,863	1,383	1,480	93.5	2,831	1,368	1,463	93.5
35 山口県	1,455	685	770	89.0	1,444	680	763	89.1
36 徳島県	789	374	415	90.2	785	373	412	90.5
37 香川県	999	479	520	92.3	992	476	516	92.3
38 愛媛県	1,436	675	761	88.8	1,429	672	757	88.8
39 高知県	766	359	408	88.0	764	358	406	88.0
40 福岡県	5,053	2,390	2,663	89.7	5,014	2,371	2,643	89.7
41 佐賀県	852	400	452	88.6	849	399	450	88.8
42 長崎県	1,430	667	763	87.3	1,424	664	760	87.3
43 熊本県	1,814	852	961	88.7	1,806	849	957	88.8
44 大分県	1,195	563	632	89.1	1,187	560	628	89.2
45 宮崎県	1,132	531	601	88.4	1,129	530	599	88.4
46 鹿児島県	1,708	796	912	87.3	1,703	795	908	87.5
47 沖縄県	1,382	677	705	95.9	1,375	673	702	95.8

注) * 女性100人に対する男性の数

第3表 都道府県，年齢（3区分），男女別人口—総人口（平成21年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	男女計				男				女			
	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	17,011	81,493	29,005	13,710	8,718	41,012	12,399	5,195	8,293	40,481	16,606	8,515
01北海道	663	3,510	1,334	647	338	1,706	555	247	325	1,804	779	401
02青森県	173	862	344	169	88	424	136	60	85	439	208	110
03岩手県	169	813	359	185	86	407	145	67	82	405	214	118
04宮城県	314	1,506	515	257	161	754	217	97	153	752	298	160
05秋田県	123	656	317	167	63	326	125	60	60	330	191	107
06山形県	147	713	319	174	75	359	131	64	72	353	188	110
07福島県	282	1,253	504	266	144	636	208	98	138	617	296	168
08茨城県	398	1,912	650	303	204	982	286	115	193	930	364	188
09栃木県	273	1,298	435	211	140	670	187	79	133	628	248	132
10群馬県	275	1,270	463	227	140	647	200	87	134	622	263	140
11埼玉県	969	4,734	1,427	554	496	2,433	657	224	473	2,300	771	330
12千葉県	817	4,030	1,291	533	420	2,060	586	214	397	1,970	705	319
13東京都	1,526	8,658	2,685	1,212	783	4,444	1,176	483	744	4,213	1,509	729
14神奈川県	1,201	5,953	1,790	755	616	3,086	806	304	585	2,867	984	452
15新潟県	300	1,458	620	327	154	740	256	119	146	719	364	208
16富山県	140	671	284	145	72	339	117	53	68	333	168	93
17石川県	159	731	274	138	82	367	113	50	77	364	161	88
18福井県	114	493	200	105	59	248	83	39	56	245	117	66
19山梨県	117	539	210	109	60	274	89	41	57	265	121	68
20長野県	289	1,304	566	300	148	659	242	115	141	645	324	185
21岐阜県	289	1,309	493	236	148	652	213	92	142	657	280	145
22静岡県	508	2,399	885	420	261	1,225	383	161	247	1,174	502	259
23愛知県	1,087	4,860	1,471	630	559	2,512	658	248	528	2,349	813	382
24三重県	254	1,172	445	215	130	589	191	82	124	583	254	133
25滋賀県	210	910	284	136	109	463	123	51	102	448	161	85
26京都府	346	1,670	606	284	177	824	257	106	169	847	349	178
27大阪府	1,208	5,655	1,938	806	619	2,794	846	309	589	2,861	1,093	497
28兵庫県	771	3,539	1,273	588	394	1,730	546	224	377	1,808	726	364
29奈良県	185	885	329	149	94	426	143	56	91	459	186	92
30和歌山県	129	607	268	135	66	294	111	50	63	312	158	85
31鳥取県	76	362	153	84	39	182	61	29	37	180	92	55
32島根県	91	418	209	118	47	211	83	42	44	207	125	75
33岡山県	267	1,191	483	246	137	591	203	92	130	600	280	154
34広島県	391	1,795	677	334	201	899	284	124	190	896	393	210
35山口県	183	872	400	204	94	430	161	73	89	442	238	131
36徳島県	99	481	210	112	51	238	86	41	48	243	124	71
37香川県	135	610	254	133	69	304	106	50	66	306	148	83
38愛媛県	184	876	376	198	94	429	153	72	90	447	224	125
39高知県	93	456	218	119	48	224	87	42	45	232	131	77
40福岡県	702	3,241	1,111	541	360	1,582	449	192	342	1,659	662	349
41佐賀県	121	524	207	111	62	257	82	39	59	267	125	72
42長崎県	189	873	368	194	96	425	146	69	93	448	222	125
43熊本県	251	1,099	463	249	129	537	186	91	122	562	277	158
44大分県	158	721	316	165	81	353	129	61	77	368	187	105
45宮崎県	154	688	290	152	79	334	118	55	75	354	172	97
46鹿児島県	236	1,022	450	246	121	496	179	87	115	526	271	159
47沖縄県	245	895	242	119	125	449	102	43	119	446	140	76

参考表 年 齢 (5 歳 階 級)

年 齢 階 級	平成20年10月	平成20年11月	平成20年12月	平成21年 1 月	平成21年 2 月	平成21年 3 月
総 人 口						
総 数	127,692	127,696	127,686	127,648	127,614	127,567
0 ～ 4 歳	5,405	5,405	5,404	5,405	5,401	5,396
5 ～ 9	5,787	5,779	5,770	5,765	5,757	5,750
10 ～ 14	5,984	5,988	5,988	5,991	5,989	5,986
15 ～ 19	6,155	6,137	6,124	6,118	6,107	6,098
20 ～ 24	7,105	7,107	7,100	7,081	7,064	7,032
25 ～ 29	7,630	7,621	7,611	7,584	7,578	7,571
30 ～ 34	8,996	8,965	8,936	8,896	8,862	8,828
35 ～ 39	9,609	9,625	9,637	9,643	9,641	9,643
40 ～ 44	8,406	8,422	8,443	8,462	8,473	8,480
45 ～ 49	7,781	7,777	7,772	7,774	7,759	7,757
50 ～ 54	7,822	7,822	7,822	7,815	7,795	7,778
55 ～ 59	9,838	9,773	9,711	9,682	9,587	9,531
60 ～ 64	8,958	8,985	9,018	9,043	9,100	9,120
65 ～ 69	8,041	8,080	8,109	8,141	8,164	8,206
70 ～ 74	6,957	6,947	6,938	6,926	6,937	6,936
75 ～ 79	5,705	5,712	5,718	5,727	5,741	5,750
80 ～ 84	4,059	4,075	4,091	4,097	4,121	4,139
85 歳 以 上	3,454	3,475	3,494	3,499	3,538	3,568
(再掲)						
0 ～ 14 歳	17,176	17,172	17,162	17,160	17,147	17,131
15 ～ 64	82,300	82,235	82,174	82,097	81,966	81,838
65 歳 以 上	28,216	28,289	28,350	28,390	28,501	28,598
うち75歳以上	13,218	13,262	13,303	13,323	13,400	13,457
日 本 人 人 口						
総 数	125,947	125,933	125,918	125,980	125,903	125,866
0 ～ 4 歳	5,347	5,347	5,346	5,349	5,345	5,340
5 ～ 9	5,736	5,728	5,720	5,716	5,706	5,701
10 ～ 14	5,935	5,939	5,938	5,944	5,940	5,937
15 ～ 19	6,074	6,054	6,042	6,040	6,029	6,023
20 ～ 24	6,870	6,863	6,855	6,852	6,832	6,809
25 ～ 29	7,379	7,366	7,356	7,354	7,338	7,331
30 ～ 34	8,788	8,756	8,726	8,702	8,660	8,625
35 ～ 39	9,419	9,435	9,445	9,464	9,457	9,458
40 ～ 44	8,248	8,264	8,283	8,310	8,317	8,323
45 ～ 49	7,660	7,656	7,650	7,657	7,639	7,636
50 ～ 54	7,731	7,731	7,730	7,726	7,706	7,688
55 ～ 59	9,764	9,700	9,637	9,610	9,514	9,458
60 ～ 64	8,902	8,928	8,962	8,987	9,043	9,064
65 ～ 69	7,999	8,037	8,066	8,099	8,122	8,163
70 ～ 74	6,927	6,916	6,907	6,895	6,906	6,905
75 ～ 79	5,685	5,691	5,697	5,707	5,720	5,729
80 ～ 84	4,044	4,060	4,076	4,082	4,106	4,123
85 歳 以 上	3,441	3,462	3,481	3,486	3,525	3,555
(再掲)						
0 ～ 14 歳	17,018	17,014	17,004	17,009	16,991	16,977
15 ～ 64	80,833	80,752	80,686	80,703	80,533	80,413
65 歳 以 上	28,096	28,167	28,228	28,268	28,378	28,475
うち75歳以上	13,170	13,214	13,254	13,274	13,351	13,408

別 人 口－総人口，日本人人口（各月 1 日現在）

（単位 千人）

平成21年 4 月	平成21年 5 月	平成21年 6 月	平成21年 7 月	平成21年 8 月	平成21年 9 月	平成21年10月
総 人 口						
127, 566	127, 529	127, 547	127, 558	127, 540	127, 491	127, 510
5, 393	5, 388	5, 386	5, 386	5, 384	5, 379	5, 376
5, 746	5, 734	5, 723	5, 717	5, 709	5, 691	5, 685
5, 984	5, 981	5, 973	5, 971	5, 966	5, 954	5, 949
6, 094	6, 096	6, 091	6, 093	6, 090	6, 079	6, 079
7, 020	7, 015	7, 005	6, 994	6, 967	6, 923	6, 913
7, 566	7, 549	7, 547	7, 534	7, 520	7, 510	7, 502
8, 793	8, 748	8, 727	8, 700	8, 657	8, 624	8, 591
9, 645	9, 639	9, 651	9, 662	9, 677	9, 697	9, 715
8, 493	8, 506	8, 526	8, 544	8, 559	8, 570	8, 581
7, 756	7, 756	7, 767	7, 779	7, 796	7, 809	7, 826
7, 770	7, 773	7, 779	7, 774	7, 763	7, 749	7, 740
9, 466	9, 407	9, 349	9, 299	9, 245	9, 192	9, 133
9, 152	9, 181	9, 218	9, 260	9, 311	9, 362	9, 413
8, 236	8, 279	8, 311	8, 334	8, 354	8, 373	8, 385
6, 921	6, 916	6, 908	6, 905	6, 904	6, 905	6, 911
5, 759	5, 769	5, 777	5, 783	5, 792	5, 802	5, 813
4, 163	4, 177	4, 190	4, 202	4, 214	4, 225	4, 236
3, 608	3, 613	3, 617	3, 622	3, 632	3, 646	3, 661
17, 123	17, 103	17, 082	17, 074	17, 059	17, 024	17, 011
81, 755	81, 671	81, 662	81, 639	81, 586	81, 516	81, 493
28, 687	28, 755	28, 803	28, 845	28, 895	28, 950	29, 005
13, 531	13, 559	13, 584	13, 607	13, 637	13, 673	13, 710
日 本 人 人 口						
125, 867	125, 833	125, 823	125, 847	125, 878	125, 819	125, 820
5, 338	5, 334	5, 330	5, 332	5, 331	5, 325	5, 323
5, 698	5, 685	5, 675	5, 670	5, 666	5, 645	5, 639
5, 936	5, 932	5, 925	5, 923	5, 921	5, 907	5, 902
6, 017	6, 014	6, 010	6, 013	6, 014	6, 002	6, 001
6, 790	6, 775	6, 764	6, 754	6, 736	6, 701	6, 677
7, 327	7, 317	7, 307	7, 296	7, 290	7, 282	7, 272
8, 592	8, 553	8, 525	8, 499	8, 462	8, 426	8, 394
9, 463	9, 460	9, 468	9, 481	9, 502	9, 518	9, 535
8, 337	8, 351	8, 368	8, 387	8, 406	8, 414	8, 424
7, 636	7, 636	7, 644	7, 657	7, 676	7, 687	7, 703
7, 681	7, 684	7, 689	7, 685	7, 675	7, 661	7, 651
9, 394	9, 335	9, 277	9, 227	9, 174	9, 120	9, 061
9, 095	9, 124	9, 161	9, 203	9, 254	9, 305	9, 356
8, 193	8, 237	8, 268	8, 291	8, 311	8, 330	8, 342
6, 889	6, 885	6, 876	6, 873	6, 872	6, 873	6, 879
5, 738	5, 748	5, 755	5, 762	5, 770	5, 781	5, 791
4, 148	4, 162	4, 175	4, 187	4, 199	4, 209	4, 221
3, 595	3, 600	3, 604	3, 608	3, 619	3, 633	3, 648
16, 972	16, 951	16, 930	16, 925	16, 918	16, 877	16, 864
80, 332	80, 250	80, 214	80, 201	80, 189	80, 116	80, 075
28, 564	28, 631	28, 679	28, 721	28, 771	28, 826	28, 881
13, 481	13, 510	13, 535	13, 557	13, 588	13, 623	13, 660

「国勢調査は みんなで描く 日本の自画像」

(標語 総務大臣賞)



10月1日に国勢調査を実施します。



国勢調査e-ガイド

検索



統計ヘッドライン - 統計局月次レポート -

統計局の統計に関する最新の情報などを掲載しています。
<http://www.stat.go.jp/data/headline/index.htm>



..... 「人口推計」の利用と問い合わせについて

- ◆ 人口推計の詳しい結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>
- ◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2009np/index.htm>
- ◆ この資料に掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。
(例) 「人口推計(平成21年10月1日現在)」(総務省統計局)

【問い合わせ先】

総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係
〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号
TEL : 03 (5273) 1009
FAX : 03 (5273) 1552
Eメール : c-suikei@soumu.go.jp

インターネットホームページ <http://www.stat.go.jp/>

政府統計の総合窓口 (e-Stat) <http://www.e-stat.go.jp/>

* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。
メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。